

広報



みさわ

4

2014年
(平成26年)
No. 714
月号

CONTENTS

02 Photo Pick Up

卒業

04 特集

平成26年度予算

10 トピックス

11 市政の動き

18 議会だより

24 マックチャンネルガイド

26 出来事通信

28 みさわ情報ネット

36 三沢魂

卒業、最後のホームルーム

3月8日/第二中学校

共に過ごしてきた仲間たちとの最後のホームルーム。
別れを惜しみ、流す感謝の涙。恩師からの力強くも温かいエール
を胸に、笑顔で迎えた旅立ちのとき。

三沢高等学校
卒業証書授与式 / 3月1日



涙をこらえ天を仰ぐ



答辞に込めた思いは
先輩から後輩へ、
受け継がれていく



言葉にならない
感謝の気持ち



愛する生徒たちの門出を祝う



それぞれに思いを巡らす卒業生



思い出すのは、学び舎で
過ごしてきた濃密な時間



かけがえない大切な仲間たち



歌いながら思い出す
3年間の出来事



万感込めて手渡す卒業証書



抑えきれない涙

三沢商業高等学校
卒業証書授与式 / 3月1日



恩師との別れにあふれる感情



恩師の手から
伝わる温もり



後輩から先輩へ



旅立ちは笑顔で



3年間の思い出しながら歌う最後の合唱



在校生の送辞に応える
卒業生代表



厳かに行われた式典



家族、恩師、後輩、そして仲間たちへ
涙とともに伝える感謝



止めどなくこぼれる涙



にぎやかな祝福



恩師との最後のひととき



力いっぱい抱き合い、別れを惜しむ



最後のホームルーム、
恩師が伝えたのは心に響く応援の言葉

Photo Pick Up

卒業

3月、市内の各小中学校、高等学校で卒業証書授与式が行われ、計1,343人がそれぞれの学校を卒業。家族や恩師、後輩、地域の人々に祝福され、仲間と別れを惜しみ、喜びを分かち合い、新たな道を歩き出しました。

第二中学校卒業証書授与式 / 3月8日

「よく頑張ったね」
校長先生が一人一人それぞれに言葉を掛けながら手渡す卒業の証



「人とまちみんなで作る国際文化

都市」建設への6つの都市像

健康 医療 福祉 社会保障



54 億 8,690 万 5 千円

児童福祉費	13 億 1,312 万 1 千円
地域における子育て支援や延長保育の促進、保育所の運営補助など	
障害者福祉サービス費	7 億 2,590 万 7 千円
障害者を地域で支え合い、自立を支援	
臨時福祉給付金給付事業費	1 億 700 万 9 千円
消費増税に伴う低所得世帯への影響緩和	
子育て世帯臨時特別給付金給付事業費	6,888 万円
消費増税に伴う子育て世帯への影響緩和	
保健活動費	7,417 万 8 千円
安心して子育てするための妊婦委託健康診査や母子集団健康診査などの事業	
ひとり親家庭等医療費	3,012 万 1 千円
ひとり親家庭などに対する医療費給付事業	
デイセンター運営費	1,862 万 3 千円
高齢者の要介護状態への進行を防止、自立した日常生活確保や生活相談など	
地産地消でわんぱく家族支給費	1,108 万 8 千円
18 歳以下の子どもが 3 人以上いる家庭に対して米 (45kg・60kg) を支給	
母子家庭等対策総合支援事業費	596 万 5 千円
母子家庭の安定した就職に役立てる資格取得と母子家庭の自立を支援	

自然環境

生活環境 生活安全 基地対策 防災



11 億 6,683 万 2 千円

塵芥処理費	3 億 9,951 万 3 千円
ごみ焼却・処理施設や最終処分場の運営管理、ごみ収集・運搬作業など	
清掃センター整備事業費	1 億 1,372 万 4 千円
焼却施設および粗大ごみ処理施設の補修工事	
消防通信指令施設等整備事業費	1 億 2,191 万円
共同運用する上十三消防指令センターの整備に要する負担金	
津波監視カメラ整備事業費	3,577 万 5 千円
四川目地区に津波監視用カメラを設置	
騒音測定器設置事業費	1,618 万 5 千円
騒音障害等の実態を把握し、障害の軽減・解決を図る	
自主防災組織補助金	1,066 万 7 千円
自主防災組織の運営や資機材整備、市民提案型防災事業に係る補助金	
自然保護費	247 万 8 千円
ラムサール条約登録地の仏沼の保全と利活用をし自然保護思想を啓発・普及	
防犯灯整備事業費	300 万円
地域住民の安全確保を図る防犯灯設置費	
防犯カメラ設置事業費	142 万 4 千円
公共施設の利用者や周辺住民への犯罪抑止を図る設備の設置工事費	

国際化 教育 文化 スポーツ



21 億 6,836 万 1 千円

(仮称) 国際交流スポーツセンター整備事業費	2 億 4,655 万 5 千円
建設・造成工事などにかかる費用	
国際交流および国際化事業費	3,445 万 1 千円
グローバル人材養成セミナー事業や国際交流事業、英語教育推進事業など	
小中学校トイレ改修事業費	1 億 7,027 万円
上久保小、木崎野小、第二中、第五中、堀口中のトイレ改修にかかる費用など	
小中学校暖房設備改修事業費	1 億 5,065 万 3 千円
岡三沢小、第一中、堀口中の暖房設備改修にかかる費用など	
小中学校屋内運動場天井等落下防止対策事業費	828 万 3 千円
市内小中学校の体育館など天井落下防止対策にかかる実施設計業務委託料	
幼稚園就園奨励費補助金	4,365 万 1 千円
保護者の経済的負担を軽減するために幼稚園の入園料や保育料を補助	
氷上整備車購入事業費	4,113 万 3 千円
三沢アイスアリーナにおける氷上整備車 2 台の整備費用など	
保健体育総務費	2,166 万円
各種大会選手派遣費補助金、大会運営費補助金など	

雇用 農業

水産業 商業 新産業創出 観光



17 億 6,628 万 2 千円

商工振興費	7 億 283 万 3 千円
中小企業の資金繰りの円滑化を図るため、簡易小口保証特別融資などを実施	
屋内ゲートボール場改修事業費	2 億 1,218 万 9 千円
老朽化した屋内ゲートボール場の改修にかかる工事費、監理業務委託料など	
企業誘致費	2 億 353 万 8 千円
立地した誘致企業に対し交付する立地促進奨励金など	
マンガン整備事業費	7,217 万 9 千円
効率的なホッキ貝漁を行うためのマンガン整備にかかる費用	
観光振興費	3,582 万 1 千円
市観光協会や三沢まつり、三沢まつり山車製作費への補助金など	
みさわ三大祭り記念事業費	3,100 万円
節目の年を迎える、三沢まつり、七夕まつり、港まつり記念事業への補助金	
県営みさわ地区集落基盤整備事業費	2,500 万円
農道や排水路を整備する県営事業への負担金	
農業次世代育成振興費	2,110 万 9 千円
新規就農者の所得を確保する青年就農給付金や、生産・販売力強化対策など	
雇用創造推進事業費	1,527 万 1 千円
起業化支援事業や雇用創造推進事業への補助金など	

交通網

都市整備 高度情報化 市街地活性化



20 億 14 万 7 千円

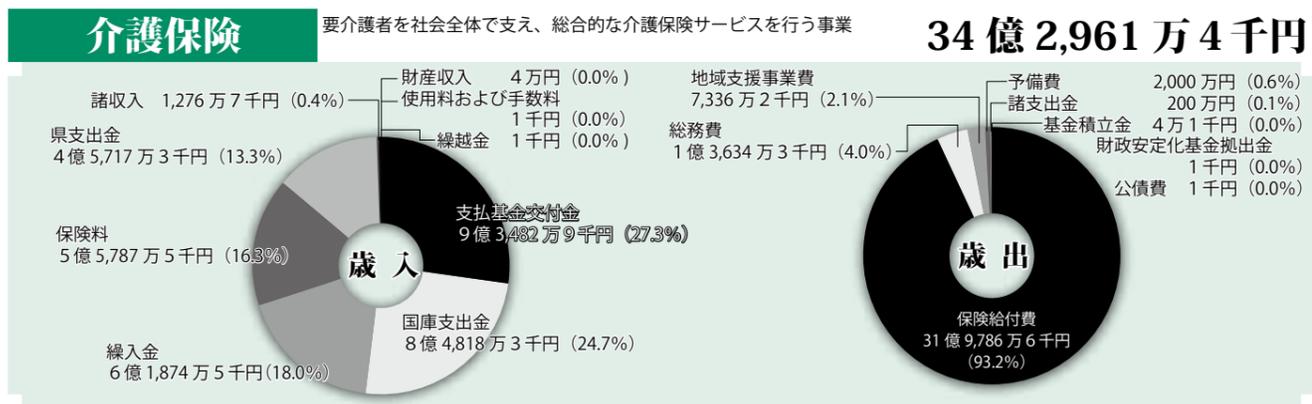
市道整備事業費	6 億 9,159 万円
▶ (仮称) 市道堀口 12 号線整備事業 (市道堀口 2 号線丁字交差点～ 県道大町三沢線) ほか	
民生安定道路整備事業費	4 億 9,681 万 7 千円
▶ 市道中央町・駒沢線外 1 整備事業 (櫻井第一薬局～第一配水場前) ほか	
公園改修事業費	7,196 万 6 千円
三沢公園の施設改修や墓地公園のプレハブ改築・墓地区画補修にかかる費用	
こがね公園整備事業費	1,384 万 3 千円
測量設計業務委託料など	
公営住宅等ストック総合改善事業費	6,398 万 5 千円
堀口団地やさつきヶ丘団地の給湯設備改修工事にかかる費用など	
地域公共交通対策費	6,077 万円
コミュニティバス運行事業費補助金、域内生活交通路線維持費補助金など	
除雪車購入事業費	2,814 万 6 千円
市道を除雪する車両の購入費用など	
五川目地区移転跡地環境整備事業費	1,247 万円
(仮称) 国際交流農園を整備するための実施設計や工事にかかる費用など	
三沢駅周辺整備事業費	484 万 2 千円
三沢駅周辺整備にかかる基本設計業務委託料など	

地域協働 行政改革



4 億 4,615 万 4 千円

CATV 運営管理費	1 億 5,656 万 9 千円
CATV の番組制作等業務委託料や番組使用料、施設の修繕料など	
有線放送施設整備事業費	2,689 万 2 千円
放送システムを見直し、災害に強い放送施設として再整備をするための費用	
コミュニティ集会所整備事業費	1,699 万 5 千円
コミュニティ集会所における老朽化・劣化した外壁張替の改修や下水道排水設備など工事の費用	
市民協働推進費	1,077 万 2 千円
協働のまちづくり市民提案事業費補助金など、市民と行政が協働し、役割を分担してまちづくりを行えるよう市民の自発的な社会活動を支援する費用	
市民参加型まちづくり評価事業費	331 万 2 千円
市民意識・ニーズを把握するとともに、市民参加型の新しい政策評価手法を構築するための調査事業の費用	
行政協力費謝礼	1,068 万円
広報配布など、市内各町内会の行政への協力に対する謝礼	
三沢市連合町内会活動費補助金	123 万円
町内会の連帯や活動など住民意識の高揚を図るための補助金	



企業会計

使用料など、その事業における収入で、その事業の経費を賄うことを目的として設置される独立採算性を原則とする会計です。



水道 15 億 3,855 万 9 千円 (支出計)

収益的	収入 (水道料金、水道加入金など)	8 億 4,709 万円
	支出 (人件費、動力費、企業債利息など)	9 億 6,977 万 8 千円
資本的	収入 (企業債、補助金、負担金)	1 億 9,460 万円
	支出 (建設改良費、企業債償還金)	5 億 6,878 万 1 千円

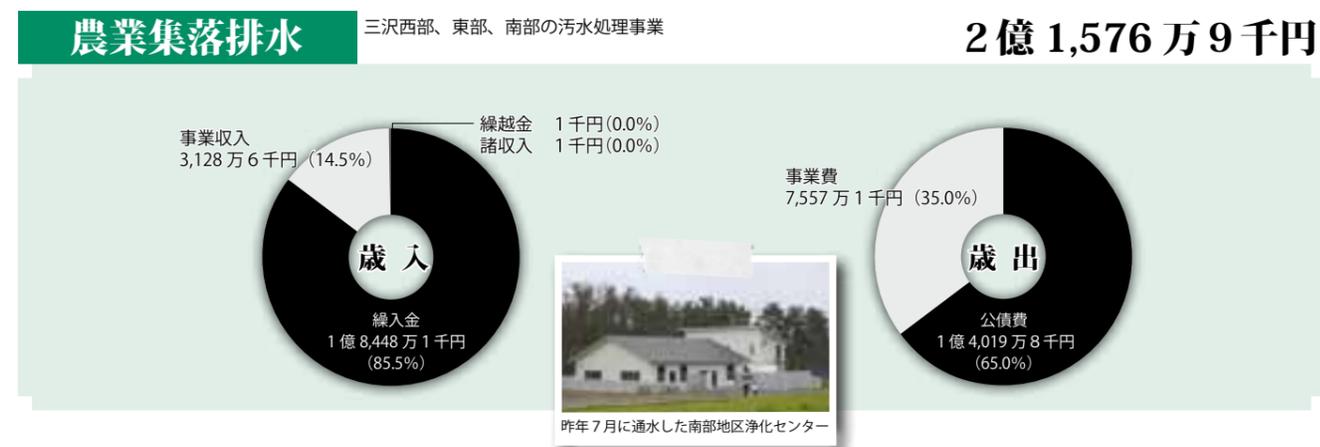
病院 79 億 4,045 万 8 千円 (支出計)

収益的	収入 (医業収益、医業外収益)	53 億 5,288 万 5 千円
	支出 (医業費用、医業外費用、特別損失)	68 億 4,040 万円
資本的	収入 (企業債、出資金、補助金)	9 億 6,762 万 9 千円
	支出 (建設改良費、企業債償還金)	11 億 5 万 8 千円



特別会計

特定の事業を行う場合、または特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計と区別して経理をする必要がある会計です。





市民提案事業を募集します



市民活動団体が自主的に取り組み、継続的に実施できる事業を募集します。

対象となる団体

- ・市内で活動している市民公益活動団体（NPO法人、ボランティア団体など）
- ・まちづくり活動を自主的・主体的に行うことを会則、規則などに定めている団体
- ・構成員が5人以上の団体
※個人は対象となりません。

事業期間

事業採択を決定した日から平成27年2月末日まで

対象となる事業

- ▶市内で実施する事業
- ▶自主的に企画・提案し、行う事業
- ▶事業効果が市内に波及する事業
- ▶継続的な事業

補助金の区分

- ①活動スタート事業（全額補助、上限額 10万円）
活動開始から1年未満の団体が市内で取り組む事業に対して補助するもの
- ②市民提案型事業（9割補助、上限額 50万円）
既に1年以上、市内で活動を行っている団体が実施する事業に対して補助するもの
- ③まちなかにぎわい事業（9割補助、上限 200万円）
既に1年以上、市内で活動を行っている団体が実施する地域活性化につながる事業に補助するもの

審査方法

- 書類審査およびプレゼンテーション（5月実施）
- 応募締切 4月30日（水）
- ※申込前に打ち合わせが必要です。申し込みの最低1週間前までに、広報広聴課へご連絡ください。

応募・問い合わせ先 広報広聴課 市民協働推進係（内線 215）

平成25年度に実施された市民提案事業（一部）



小川原湖親水体験カヌースクール

湖水まつりと同時に開催し、多くの家族が参加。初心者でも楽しむことができました。



イクメン・カジダン育成事業

料理を通じてパパ同士がつながり、ママの大変さを実感していました。



まちづくり人材発掘フォーラム

三沢について改めて考え、語る、きっかけの場となりました。



さつき・あじさいロード整備事業

延べ316人も参加者が5回にわたり、県道天ヶ森・三沢線沿いのサイクリングロードの美化作業を実施。



「心の詩」(三行詩朗読・展示)

市内の小中学校、高等学校から募集した、家族や友人への想いがこもった三行詩。高校生による朗読や全752点の展示イベントを開催。



三沢の魅力掘りおこしプロジェクト

あまり知られていない三沢市の歴史的な遺産などをDVDにまとめ、広く市民に紹介するイベントを実施。

いちい幼稚園児が日本赤十字社に寄付

2月28日

青少年（こども）赤十字に加盟し、1円玉などを持ち寄る募金活動を継続している、いちい幼稚園。今年も年中組の園児40人が市役所を訪問し、園児全員で1年かけてためた硬貨を日本赤十字社の支部窓口、市生活安全課の種市課長に手渡しました。



▲「困っている人のために使ってください」と集めた硬貨を手渡す園児たち

(株)東北共立が三沢市社会福祉協議会へ寄付

2月18日

株式会社東北共立は、指定管理する公会堂で、自主事業『1000円コンサート』を継続して開催。1年間の入場料の一部に同社から同額分を加えた寄付金を三沢市社会福祉協議会に贈り続けています。4回目となる今回、公会堂の古田館長らが総合社会福祉センター内の同協議会を訪問。「地域のため、特に子どもたちのために役立ててほしい」と、黒田会長に寄付金を手渡しました。



▲古田館長（左）から受け取った黒田会長（右）は善意の寄付の継続に感謝

米軍三沢基地が赤い羽根共同募金へ寄付

3月7日

1960年から『赤い羽根共同募金』へ寄付を続けている米軍三沢基地。今年度も基地内に住む多くの人々が協力し、工夫を凝らしたさまざまな活動で募金を呼び掛け、寄付しました。三沢市共同募金委員会の沼田会長へ募金額の記されたパネルを手渡したスティーヴン・ウィリアムス米軍三沢基地司令官は、部隊



▲募金額が記されたパネルを手渡すスティーヴン・ウィリアムス司令官（左）

や各団体、関係者をねぎらい感謝。沼田会長からは、募金に尽力した団体等代表者に感謝を込めた盾などが贈られました。

秀梢会が小中学校図書購入のために寄付

2月27日

日舞団体『秀梢会』は、毎年2月に開催する『踊り初め』で得た収益金の一部を、昭和61年から継続して市に寄付。主宰である花柳秀梢氏の希望から、そのほとんどが小中学校の学校図書購入費に充てられています。今回の寄付によって古間木小学校に新たな図書が贈られるとのことで、同会メンバーとともに



▲「子どもたちに本を読んでほしい」と寄付金を手渡した花柳氏（左）

に市長室を訪れた花柳氏は、活動を支える多くの人々に感謝しながら心豊かな子どもの成長を願い、種市市長に寄付金を手渡しました。

市が日本建設機械レンタル協会青森支部、三沢電気工事業協同組合と災害時協定を締結

2月20日

災害現場における仮設トイレや照明機材など、応急復旧に要する機材をより確実に調達するため、県内18社で組織する一般社団法人日本建設機械レンタル協会青森支部と三沢市が『災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定』を締結しました。災害時は市の要請に応じ、同協会員が所有する建設用資機材や大型・小型汎用機材、発電機、投光機、各種保安用品など豊富な機材を提供し、運用および運搬にかかる経費は市が負担。官民の協力によって迅速な応急対応が可能になるとのことです。

また、市は市内9社が加盟する三沢電気工事業協同組合と既に結んでいた同協定の内容を一部見直し、明確化。大規模災害時は、市内レンタル業者から電気工事業者が資機材を受け取り活用することで、より幅広い電気設備の応急復旧や非常用電源確保など対応が可能になりました。

この日、市役所内で、両団体の代表者と種市市長はそれぞれに協定書に調印し、協定の意義や災害への応急復旧への思いなどを力強く語りました。



▲種市市長と日本建設機械レンタル協会青森支部の気田福俊支部長（青森リース(株)・右）



▲改めて協定を結んだ三沢電気工事業協同組合の田中次会長（南田中電気工事・右）

受益者負担金・分担金

下水道の施設は、道路や公園のように多くの人々が利用できるものとは異なり、「処理区域」という限られた地域の人しか利用できません。そのため、下水道建設費の中の市が負担する分を全て税金で賄うことは、下水道を利用できない人にまで負担をかけることになり、公費負担の公平を欠くこととなります。

このことから下水道が整備されることで利益を受ける人に建設費の一部を負担していただいています。

平成 26 年度受益者負担金・分担金の申告

受益者負担金・分担金は年度ごとに賦課する区域を決めており、下記の地区が平成 26 年度の受益者負担金・分担金賦課対象区域です。

- ▶岡三沢 1・7・8 丁目の一部 ▶平畑 1・2 丁目の一部
- ▶花園町 2～5 丁目の一部 ▶下久保 2 丁目の一部
- ▶東岡三沢 1～3 丁目の一部 ▶南町 1～3 丁目の一部
- ▶新町 2・4 丁目の一部 ▶本町 4 丁目の一部
- ▶泉町 1・2 丁目の一部 ▶上久保 1 丁目の一部
- ▶日の出 1～3 丁目の一部 ▶深谷 1～3 丁目の一部
- ▶南山 2～4 丁目の一部
- ▶字古間木山・字猫又・字南山・字前平・字下久保・字堀口の一部

対象となる土地を所有している人には申告書が送付されますので、必要事項を記入して下水道課業務係に提出してください。

提出期限 4月30日(水)
問い合わせ先 下水道課 業務係 (内線 378)

私道に公共下水道を敷設できます



私道は市道と異なり、個人の所有物です。管理および権利義務は所有者個人にあるため、市はその土地の所有者に無断で公共下水道を敷設することはできませんが、一定の条件を満たした私道に限り、市の予算で下水道を敷設することが可能です。

詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先 下水道課 計画工務係 (内線 377)

下水道を使える 区域が広がりました



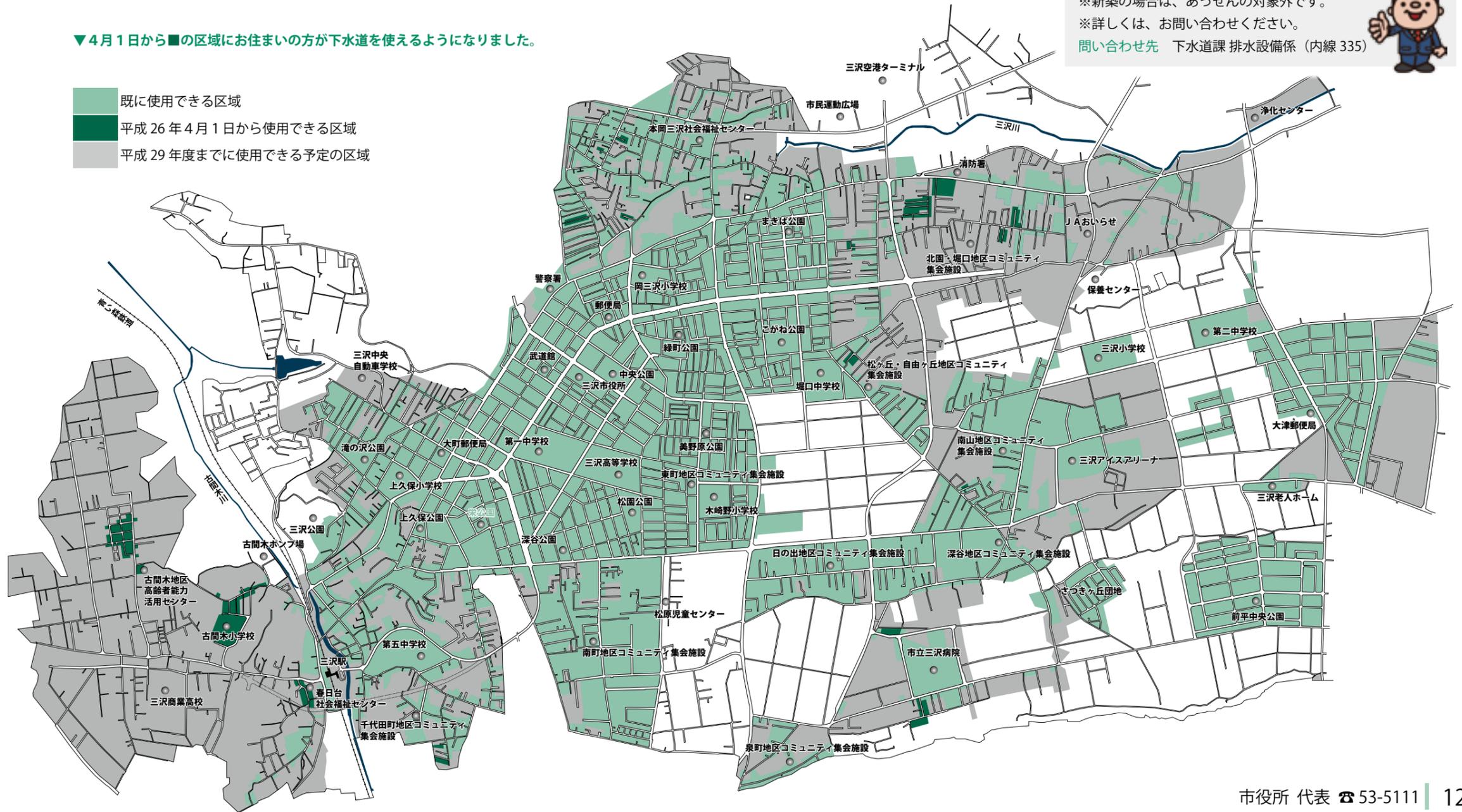
4月1日から下水道を使える区域が広がりました。下水道が整備され、使用可能区域の皆さんが接続すると、自身や環境にたくさんのメリットが生まれます。

下水道に接続すると…

- ▶浄化槽・浸透枳が不要になり悪臭がなくなります。
- ▶宅地を有効利用できます。
- ▶海や川の汚濁を防止できます。
- ▶水路や道路側溝の汚水がなくなり、清潔で快適な環境を後世に残すことができます。

▼4月1日から■の区域にお住まいの方が下水道を使えるようになりました。

- 既に使用できる区域
- 平成 26 年 4 月 1 日から使用できる区域
- 平成 29 年度までに使用できる予定の区域



下水道を使用できる地域の方が接続するためには、宅地内に排水設備を設置する工事をしなければなりません。

下水道を利用できる方は…

- ▶台所や洗たくなどの排水や浄化槽式トイレは 1 年以内に下水道へ接続してください。
- ▶くみ取り式便所は、3 年以内に水洗トイレに改造し、下水道へ接続してください。



問い合わせ先 下水道課 排水設備係 (内線 335)

融資あっせん制度をご利用ください!

排水設備工事や、それに伴い、くみ取り式から水洗式へトイレを改造したいと考えている方の経費の負担を軽くするための制度です。返済にかかる利子は全て三沢市が負担します。

- 融資額 1 件につき最高 60 万円
- 返済方法 月々 1 万円以上 (1 万円単位) を 60 カ月 (5 年) 以内で返済
- 対象者 ①月々 1 万円以上返済できる収入のある方
②市税を滞納していない方
③三沢市に在住する保証人を有する方 (保証人は配偶者以外で月 1 万円以上返済できる収入のある方)

※新築の場合は、あっせんの対象外です。
※詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先 下水道課 排水設備係 (内線 335)



後期高齢者医療保険料の限度額引き上げと軽減措置の拡大について

国保年金課 (内線 240)

平成 26・27 年度の後期高齢者医療保険料賦課限度額が、55 万円から 57 万円に引き上げられます。また、平成 26 年度の保険料軽減措置は、一部判定基準を拡大して引き続き実施されます。なお、保険料率については、これまでと変わらず均等割額 40,514 円、所得割率 7.41%です。

所得が低い方の軽減

▶同一世帯内の被保険者と世帯主の合計所得に応じて、次の通り均等割額を軽減します。

世帯の合計所得額	軽減割合
33 万円以下かつ被保険者の年金収入額が年額 80 万円以下 (その他の各種所得がない)	9 割
33 万円以下	8.5 割
33 万円+ (24 万 5 千円×被保険者の数) 以下 ※ 1	5 割
33 万円+ (45 万円×被保険者の数) 以下 ※ 2	2 割

※ 1 拡大前は 33 万円+ (24 万 5 千円×被保険者の数 (世帯主除く)) 以下

※ 2 拡大前は 33 万円+ (35 万円×被保険者の数) 以下

▶被保険者の基礎控除後の所得が 58 万円以下の方は、所得割額が 5 割軽減されます。

被用者保険の被扶養者であった方の軽減

▶均等割額が 9 割軽減され、所得割額の負担はありません。

※被用者保険とは、全国健康保険協会管掌健康保険、船員保険、健康保険組合、共済組合などです。



行政改革推進委員を募集します

政策調整課 推進係 (内線 531)

市では、行政改革の推進に関する事項を調査・審議する行政改革推進委員の一般公募委員を募集します。第 2 次三沢市行政経営推進プランに掲げる行財政改革について、年数回の会議開催を予定しています。

募集人数 2 人程度

任期 2 年以内

応募資格 市内在住で満 20 歳以上の方 (平成 26 年 4 月 1 日時点)

※地方公共団体の議会議員、公務員を除く

応募方法 政策調整課に設置および市ホームページに掲載する募集要項をご確認いただき、必要事項を明記した申込書を郵送または持参で提出

募集期間 4 月 7 日 (月) ~ 5 月 9 日 (金)

※選考委員会で審査・選考し、結果をお知らせします。

応募・問い合わせ先

政策調整課 推進係 (内線 531)

〒 033-8666 三沢市桜町 1 丁目 1-38



国民健康保険運営協議会委員を募集します

国保年金課 国保係 (内線 238)

三沢市国民健康保険事業運営に関する重要事項を審議するための国民健康保険運営協議会 (年間 3 回程度、平日 14:00 頃開催) に、被保険者を代表して参加する委員を募集します。

任期 5 月 1 日 (木) から 2 年間

謝礼等 条例に基づき報酬と交通費を支給

募集人数 1 人 (書類選考あり)

応募資格 三沢市国民健康保険被保険者で、20 歳以上 73 歳未満であること

応募方法 任意様式に住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、職業 (無職の場合は前職) を明記し、小論文「国民健康保険について思うこと」(400 字程度、様式自由) を持参または郵送

応募締切 4 月 18 日 (金) ※郵送の場合は必着

応募・問い合わせ先

国保年金課 国保係 (内線 238)

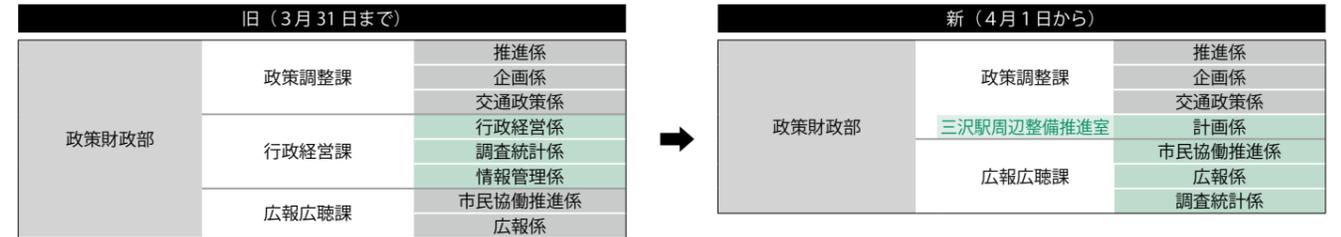
〒 033-8666 三沢市桜町 1 丁目 1-38



市役所の組織を一部改正しました

総務課 (内線 207)

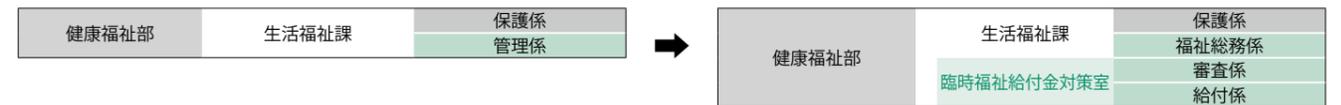
三沢市総合振興計画後期基本計画実施計画を着実に推進するため、組織体制を改正しました。



▲三沢駅周辺の整備事業推進を図るべく、政策調整課内に三沢駅周辺整備推進室を設置しました。また、行政経営課を廃止し、行政経営系の業務を政策調整課推進係へ、調査統計係を広報広聴課へ、情報管理系の業務を総務課へ移管しました。



▲社会保障・税番号制度 (マイナンバー制度) 導入に向け、総務課内に情報管理室を設置しました。また、市民や防災関係機関に対し、市の防災体制および組織を明確化するため、総務課内にあった防災管理室を独立させ、防災管理課を設置しました。



▲生活福祉課管理係を福祉総務係に名称変更し、臨時福祉給付金の円滑な給付を行うため、同課内に臨時福祉給付金対策室を設置しました。



▲産業政策課内の中心市街地活性化推進室を廃止し、商工労政係を産業支援係に、推進係を商業振興係にそれぞれ名称変更しました。また、企業誘致推進室を企業立地推進室へ名称変更しました。



▲就学援助事業および他学区・区域外就学の一層の適正化と学校保健の充実を図るため、学務課を新設しました。

市長室から

いんじな

春のもてなし

皆さんがこの広報を目にされている頃には、今期のほつき漁は終了してしまいが、先月の『三沢ほつきまつり』は貝の購入券を求めらる方や無料試食の順番を待つ方で長蛇の列ができるなど、大盛況でした。三川目小学校の児童たちの元気な海鳴り太鼓が始まり、三沢商業高校の生徒たちの掛け声が響き渡る会場は、農協や観光協会の出店などで活気に満ち溢れ、多くの方たちが力を合わせたイベントであったと感じています。雪が降りしきる悪天候の中、市内外から三沢漁港まで足を運んでくださった皆さんには、大変感謝しております。『三沢ほつきまつり』のおもてなしはいかがだったでしょうか？ 浜の元気が皆さんの活力になっていれば幸いです。

そして、いよいよ春の山菜が食卓を囲む季節となり

皆さんがこの広報を目にした。たらの芽の天ぷらなど、独特の苦みが春の訪れを感じさせてくれます。この時期にふと思いつくのが、数年前に県内の方々と懇親会が開かれたときのことです。私たちをもてなそうと地産地消の意味も込め、開催場所の料理人が腕を振るってくれたのが、春の山菜料理でした。とても美味しくいただきましたが、ある方の「なんか家さ居るおんたな」との言葉に、「本当だ」という思いや料理人に申し訳ないやらで、皆さん大笑いでした。相手への気遣いやもてなしにはさまざまな方がありますが、人が行き交うこの時期に、皆さんなりのもてなしでより良い出会いが多くあることをお祈りいたします。

三沢市長 種市一正

▼本定例会で審議された全議案の議決結果

議案番号	件名	議決結果	
議案第 2 号	平成 26 年度三沢市一般会計予算	原案可決	
議案第 3 号	平成 26 年度三沢市国民健康保険特別会計予算		
議案第 4 号	平成 26 年度三沢市食肉処理センター特別会計予算		
議案第 5 号	平成 26 年度三沢市農業集落排水事業特別会計予算		
議案第 6 号	平成 26 年度三沢市下水道事業特別会計予算		
議案第 7 号	平成 26 年度三沢市介護保険特別会計予算		
議案第 8 号	平成 26 年度三沢市後期高齢者医療特別会計予算		
議案第 9 号	平成 26 年度三沢市水道事業会計予算		
議案第 10 号	平成 26 年度三沢市立三沢病院事業会計予算		
議案第 11 号	専決処分の承認を求めることについて（平成 25 年度三沢市一般会計補正予算（第 4 号））		承認
議案第 12 号	平成 25 年度三沢市一般会計補正予算（第 5 号）		
議案第 13 号	平成 25 年度三沢市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）		
議案第 14 号	平成 25 年度三沢市下水道事業特別会計補正予算（第 4 号）		
議案第 15 号	平成 25 年度三沢市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）		
議案第 16 号	平成 25 年度三沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）		
議案第 17 号	平成 25 年度三沢市立三沢病院事業会計補正予算（第 4 号）		
議案第 18 号	三沢市予防接種健康被害調査委員会条例の制定について		
議案第 19 号	三沢市特別職の職員の給料等に関する条例及び三沢市教育委員会教育長の給与、勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	
議案第 20 号	三沢市東日本大震災に係る漁業用償却資産に対する固定資産税の特例に関する条例の制定について		
議案第 21 号	三沢市高齢者住宅整備資金貸付条例を廃止する条例の制定について		
議案第 22 号	三沢市障害者団体活動センター条例の制定について		
議案第 23 号	三沢市中心身障害者住宅整備資金貸付条例を廃止する条例の制定について		
議案第 24 号	三沢市商工会館条例及び三沢市労働福祉会館条例の一部を改正する条例の制定について		
議案第 25 号	三沢市コミュニティマーケット条例の一部を改正する条例の制定について		
議案第 26 号	三沢市消防長及び消防署長の資格を定める条例の制定について		
議案第 27 号	三沢市消防本部手数料条例の一部を改正する条例の制定について		
議案第 28 号	青森県新産業都市建設事業団に委託すべき事業に関する計画の一部変更について		同意
議案第 29 号	市道の路線の廃止について		
議案第 30 号	市道の路線の認定について		
議案第 31 号	三沢市監査委員の選任につき同意を求めることについて		
議案第 32 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	不採択	
請願第 1 号	特定秘密保護法の撤廃を求める意見書採択の請願		
議員提出議案第 1 号	基地対策特別委員会の設置について		原案可決
議員提出議案第 2 号	閉会中における所管事務調査の実施について（総務文教常任委員会）		
議員提出議案第 3 号	閉会中における所管事務調査の実施について（産業建設常任委員会）		
議員提出議案第 4 号	閉会中における所管事務調査の実施について（民生常任委員会）		
議員提出議案第 5 号	閉会中における継続審査の実施について（議会運営委員会）		



議会だより

平成 26 年第 1 回定例会



平成 26 年度一般会計予算など 36 議案を審議

平成 26 年三沢市議会第 1 回定例会が、3 月 3 日から 13 日までの 11 日間の会期で開催されました。

本定例会には、平成 26 年度一般会計予算をはじめ、各会計の新年度予算案 9 件、平成 25 年度各会計補正予算案 7 件、条例案等 15 件、議員提出議案 5 件の計 36 件が上程されました。

なお、今回の主な議案と、その概要は次のとおりです。（平成 26 年度予算は、特集ページをご覧ください。）

▼平成 25 年度三沢市一般会計補正予算（第 5 号）

東日本大震災復興交付金や核燃料物質等取扱税交付金による基金積立金の予算措置のほか、災害復旧事業および国庫補助事業の確定による事業費の減額や緊要な一般行政経費の補正。この結果、補正総額は歳入歳出ともに 6 千 9 0 0 万円の減額補正で、既定額との累計では、2 1 0 億 9 4 0 万円となった。

▼三沢市予防接種健康被害調査委員会条例の制定について
予防接種による健康被害を調査する機関として、三沢市に設置するためのもの。

▼三沢市特別職の職員の給料等に関する条例及び三沢市教育委員会教育長の給与、勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
市長および副市長ならびに教育長の給料月額を引き下げ、行財政改革の推進を図るためのもの。平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までの間、市長は 10%、副市長は 5%、教育長は 3%、それぞれ給料月額が引き下げられる。

▼三沢市東日本大震災に係る漁業用償却資産に対する固定資産税の特例に関する条例の制定について
東日本大震災により滅失または損壊した漁業用償却資産の所有者等に使用させるため、新たに同資産を取得した者に係る固定資産税の特例について必要な事項を定めるためのもの。



▲提案理由の説明をする種市市長

▼三沢市監査委員の選任につき同意を求めることについて
平成 26 年 3 月 31 日をもって和泉英世氏の三沢市監査委員としての任期が満了することから、引き続き同氏を選任するもの。

▼人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
平成 26 年 6 月 30 日をもって別部辰哉氏の人権擁護委員としての任期が満了することから、引き続き同氏を推薦するもの。

委員会活動報告 ほか

3月13日の本会議で報告された各委員会の活動内容などを掲載します。

特別委員会報告(要旨)

基地対策特別委員会

委員長 山本 弥一

本委員会は、基地所在に起因する諸問題を調査・解明し、基地周辺住民の民生安定と福祉向上に役立てることを目的に、平成24年第1回臨時会において設置され、約2年間にわたり活動してきました。

その主な活動としては、執行部とともに三沢基地周辺対策に関する国への要望活動を計4回実施し、基地が所在することによって発生する諸問題等についても計12回にわたって会議を開催し、協議を行ってきました。

先般の委員会においても、米軍再編に係る訓練移転については、沖縄の負担軽減や国防への理解からやむを得ないとしたものの、三沢市民の不安や負担が増えるのであれば、それ相応の民生安定と福祉向上を強く求めていくべきであると意見集約し、米空軍グローバルホークの三沢飛行場への一時展開については、今一度、国に対して基地周辺対策に関する要望を投げ掛け、その対応についての明確な回答を得てから、市としての意向を表明するべきであるとの意見が出されたところで

あります。

この2年間、委員一同、市民のことを第一義に考え活動してきたところですが、納得のいく成果は挙げられなかったものの、9条交付金の増額や(仮称)国際交流スポーツセンター整備事業の採択など一部においては要望がかなった項目もありました。この成果については、市および歴代の基地対策特別委員会、そして何よりも市民の皆さまの後押しがあったからこそであります。ここに改めて関係各位に対し、厚く敬意と感謝を申し上げます。

なお、この基地周辺対策要望については、未だ多くの項目で成果が出ていないため、引き続き関係機関等へ強く要望していく必要があります。基地を抱える当市にとって、不測の事態や多くの課題については、国の責任において、また、市民の声を真摯に受け止め、対処していただくことを強く願うものであります。

よって、今後より一層、活動を推進していくべきであるとの意見を申し添え、本委員会の報告とします。

新エネルギー導入促進特別委員会

委員長 小比類巻 雅彦

本委員会は、新エネルギーの利点を最大限に活用し、導入や普及啓発に関する施策の推進とその促進のための環境づくりを努め、市民生活の向上を図る目的で、平成24年第2回定例会において設置されました。そして、これまで市が進める新エネルギー導入プロジェクトの早期実現のため、特別委員会としての機能を十分に発揮し、執行部と一体となってその促進に努めることを活動方針として決定し、延べ9回にわたり協議、検討を重ねてきました。

本委員会では、三沢市新エネルギー推進協議会で検討されている各種事業計画の現状について執行部より説明を受けた中で、その効果の点から最も関心と必要性を感じた事業として、メガソーラー設置事業が挙げられたことから、さらに詳しく現状と今後の市としての動きについて調査・検討を重ね、その結果、事業効率や実施に係る諸条件の面に鑑みれば、数カ所ある候補地の中から、平畑地区の移転跡地に20メガワット規模の施設

を設置する案があったものの、移転跡地は解決しなければならぬ課題があり、加えて財政面等を考慮しても困難であるとの判断から、市として当該事業を断念することとした旨の説明を受けました。

また、今後、市としては、温泉熱を有効利用した融雪設備や、電気を活用した防災に強い街づくりなどの事業に注力していくこととしました。

本委員会としては、これらの事業について、先進地の事例を調査・研究し、温泉排熱を利用した融雪設備について、マスタープランを作るなど検討していただくよう提案しました。

東日本大震災を体験し、新エネルギーの活用は、我が国にとって喫緊の課題であり、当市が持つ資源を有効活用し、市民生活の向上に役立てればとの強い思いで活動してきました。このことが、今後の市のエネルギー政策の一助となることを切に願います。

以上、新エネルギー導入促進特別委員会の最終報告とします。

一般質問

3月6日、7日の本会議では、5人の議員が市政に対する一般質問を行いました。

主な質問項目と、それに対する市側の答弁の概要は次のとおりです。

野坂 篤司 議員

Q 各学校の歴史保存展示を教育委員会が主体的に指導すべきと思うが、考え方は？



A 各校では、過去の写真や年表など、その学校の歴史を表すさまざまな資料の保存・展示についてそれぞれ工夫しており、ある小学校では、廊下の一角に学校の歴史コーナーを設けて、歴代校長や昔の運動会の写真、学校の沿革などを掲示し、四季に合わせて掲示内容を変えるなど工夫して展示している。また、ある中学校では、文化祭に合わせて廊下に旧校舎や生活風景の写真などを掲示し、学校の歴史を振り返る学習の一助としている。

教育委員会としては、学校の歴史や伝統に触れる場面を増やし、振り返ることは感謝や敬愛の心を育て、さらに愛校心を育成するよい機会と考えている。今後も、市内全小・中学校に対して、展示・保存されている貴重な歴史資料を改めて整理し、児童生徒に自校の歴史について語り継げるような展示の工夫をしていくように、指導していきたいと考えている。

※ 上記のほか「行政問題について」の質問がありました。

春日 洋子 議員

Q 国が消防団のための法整備をしたが、当市の団員の処遇と装備の現状は？また、今後どのように取り組むのか？



A 昨年12月に制定された法律では、消防団員の加入促進、処遇の改善、装備や教育訓練の改善・標準化について、国および地方公共団体に必要な措置を講ずることが義務付けられた。

当市消防団の現状は、団員の処遇改善として、平成4年と平成9年に条例改正を行い、報酬および出動手当の増額を図っており、装備については、県内に先駆け全分団に車載無線機、発電機、非常用照明器具、防火衣および救命胴衣を整備したところである。当市としては、消防団加入促進としての意識の啓発や事業者等との協力、活動の強化のための処遇および装備の改善、町内会や自主防災会との連携体制の構築に取り組み、消防団を中心とした地域防災力の強化を図り、消防防災体制の確立に努めていきたいと考えている。

※ 上記のほか「健康問題」「教育問題」の質問がありました。

高橋 武志 議員

Q 第6期介護保険事業計画の計画期間、見直し時期および考え方は？



A 介護保険制度では、3年間で1期として計画を策定することになっていることから、第6期は、平成27年度から平成29年度が計画期間となる。平成26年度に圏域ごとのアンケート調査を実施し、地域の課題やニーズを計画に反映させるとともに、介護保険事業運営協議会において、ご意見やご提言をいただき、今後国が示す基本方針を踏まえ、市の実情を盛り込んだ計画を策定したいと考えている。また、介護保険料については、利用者の増加に伴う介護保険給付費の増と消費税の引き上げ等により、上昇は避けられないものと考えているが、介護予防事業を強化し、介護サービスの適正化に努め、できる限り介護保険料の上昇を抑えるように努力していきたいと考えている。

小比類巻 正規 議員

Q スカイプラザミサワの経営状況と今後の経営方針は？



A スカイプラザミサワの経営状況は、平成23年度決算における売上が3,055万円となっている。また、平成24年度は、前年度比171%増の8,282万円となっており、売上高は順調な伸びを示している。来店者数は、平成23年度が34万8千人だったのに対し、平成24年度は前年度比26%増の43万7千人となっており、平成25年度についても月平均で約20%の増加で推移していることから、年度終了時点では50万人を超える見込みである。

今後の経営方針としては、これまで未整備だった2階西側部分の内装工事を行い、新規テナント誘致を積極的に進めていくほか、基本方針である「アメリカ」「米軍基地」「インターナショナル」にこだわった商品構成の見直しや商品開発をはじめ、商圏エリアの拡大を目指すPR活動など、これまで以上に売上向上につながる経営努力を進めていくこととしている。

※ 上記のほか「農業問題」の質問がありました。

奥本 菜保巳 議員

Q 当市における地域防災計画の雪害対策は？



A 当市では、12時間で35cm以上の積雪が予想される大雪警報が気象庁から発表された場合、三沢市地域防災計画に定める動員計画に基づき、総務課防災管理室および土木課など関係課の災害対策要員が準備することとなっている。対応は各課で異なるが、その大雪によって相当規模の被害が発生した場合には、災害対策本部を設置し、災害対応にあたることとしている。また、大雪による災害の認定は、災害救助法の適用基準により県知事がすることになるが、当市が単独で災害の認定を受けるには、60世帯以上が滅失した場合となっている。ただし、災害の認定には市単独以外の場合も想定されるので、その時々県内各市町村の被害状況によって県知事が判断し、認定する。

※ 上記のほか「基地問題について」「公契約条例について」の質問がありました。

産業建設常任委員会

委員長 春日 洋子

当委員会は、2月27日に委員会を開催し、農業の振興についてと屋内ゲートボール場改修事業についての2件を調査しました。

はじめに、農業の振興については、昨年12月、政府が新たな農業強化策を正式決定したことから、農地中間管理機構や日本型直接支払制度の創設といった農業を取り巻く多くの課題の解決に向けた国の農業強化策と、当市における農業の今後について、執行部から説明をいただきました。これらの農業政策の転換に対し、市としては、農地の有効利用や担い手への支援対策に力を入れたことと、このことでした。こうした国の農業政策の転換は、担い手の育成や安定した経営の確立など、多くの課題を抱える当市においても大変重要であり、執行部においては、今後も国の動向を注視し、地域農業の振興に努めていただきたいと思います。

2件目の屋内ゲートボール場改修事業について、執行部の説明では、市民の森公園内にある当該施設は、雨漏りや経年劣化による設備の故障など、利用に支障を来していることから、屋根や便所、照明器具などを改修することとして、2月末で実施設計が完了し、平成26年度から改修工事に切り掛かることとしていた。また、利用促進を図ることが課題であったことから、コートを入芝に取り替えるとともに、防球ネットを設置するなど、ゲートボールのみならず、その他のスポーツにも対応し、多目的に活用できるようにすることとした。

民生常任委員会

委員長 野坂 篤司

平成25年4月より、十和田地域広域事務組合、三沢市、北部上北広域事務組合および中部上北広域事務組合において、共同して消防通信指令事務協議会が設置されたことから、本委員会では設置後の進捗状況について執行部から説明を受けました。

説明によると、平成26、27年度の2カ年で事業を進め、4消防本部全体の総事業費は約37億円となり、そのうち三沢市の費用負担額は約7億7

千万円とのことでした。委員からは、運用開始時期並びに共同運用するメリットについては質問があり、執行部からは、平成28年3月中の開始を目指していること、また共同運用すること、現在は通信指令に11人で従事しているうち5人を派遣し、残る6人は三沢市消防本部内の他の業務に従事できるなど人的に余裕ができること、市単独で整備を行うと約9億円以上を要するが、共同運用すること

で約7億7千万円に削減することができるといった説明もありました。さらに、委員からは「共同運用する目的を常に確認し、協議会内では三沢市としての主張を常に行っていたらいい。また、運用開始までの間、人的な部分についてもスムーズに移行できるよう、消防署内で訓練、周知徹底、意思統一を図って進めていただきたい」との要望が出されました。

平成26年第1回臨時会

1月31日に平成26年第1回臨時会が開催され、本臨時会には次の議案が上程されました。

三沢市漁民研修施設等復興整備事業建築工事請負契約の締結について

議会の議決に付すべき契約として提案されたもの。

- ・契約の目的 三沢市漁民研修施設等復興整備事業建築工事
・契約の方法/条件付き一般競争入札
・契約金額/2億1千924万円
・契約の相手方/㈱小坂工務店



▲提案理由の説明をする種市市長

常任委員会委員の改選

各常任委員会委員の任期満了に伴う改選の結果、次のとおり、新しい委員が選任されました。

総務文教常任委員会

- 委員長 鈴木 重正
副委員長 堀 光雄
委員 野坂 篤司
委員 船見 亮悦
委員 馬場 騎一
委員 堤 喜一郎

所管事項

▼政策財政部、総務部、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員および会計課の所管に関する事項
▼他の常任委員会の所管に属さない事項

産業建設常任委員会

- 委員長 加澤 明
副委員長 瀬崎 雅弘
委員 奥本 菜保巳
委員 西村 盛男
委員 小比類巻 正規
委員 森 三郎

所管事項

▼経済部、建設部、上下水道部および農業委員会の所管に関する事項

民生常任委員会

- 委員長 太田 博之
副委員長 高橋 武志
委員 澤口 正義
委員 春日 洋子
委員 山本 弥一

所管事項

▼民生部、健康福祉部、市立三沢病院および消防の所管に関する事項

議会運営委員会の改選

議会運営委員会委員の任期満了に伴う改選の結果、次のとおり新しい委員が選任されました。

議会運営委員会

- 委員長 馬場 騎一
副委員長 瀬崎 雅弘
委員 高橋 武志
委員 澤口 正義
委員 太田 博之
委員 堀 光雄
委員 山本 弥一
委員 堤 喜一郎

所管事項

▼議会運営に関する事項
▼議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
▼議長の諮問に関する事項

特別委員会の設置

基地対策特別委員会の設置が提案され、可決されました。なお、基地対策特別委員会委員は、次のとおり選任されました。

基地対策特別委員会

- 委員長 船見 亮悦
副委員長 澤口 正義
委員 瀬崎 雅弘
委員 太田 博之
委員 春日 洋子
委員 小比類巻 正規
委員 堤 喜一郎
委員 森 三郎

設置目的

基地所在に起因する諸問題を調査・解明し、民生安定と福祉向上に役立てる。



副議長 野坂 篤司



議長 小比類巻 雅彦

正副議長の就任

3月13日、船見亮悦議員の議長辞任と堀光雄議員の副議長辞任に伴い、新しい議長と副議長選任のための選挙を行った結果、小比類巻雅彦議員が議長に、野坂篤司議員が副議長に当選し、それぞれ就任しました。

特別委員会の設置

議会では、市民生活に直結した重要な問題が審議されています。市民の皆さまが選んだ議員の活動や市政の動きを知るためにも、議会の傍聴にお越しくください。なお、傍聴席は50席と限りがありますので、団体等で傍聴される方は、事前に議会事務局までご連絡をお願いします。

議会ホームページ

三沢市議会ホームページが三沢市の公式サイト内にあります。市議会の概要や議員紹介、会議録などを掲載していますので、ぜひご覧ください。

お知らせ

定例会の開催について
次回の定例会は、6月上旬を予定しています。詳しい日程が決まり次第、市議会ホームページとマックテレビデーター放送でお知らせします。

お問い合わせ

三沢市議会事務局
電話兼FAX: 53-5500
Eメール: gikai@city.misawa.jp

2014年 4月 番組表	4/5(土)	6(日)	7(月)	8(火)	9(水)	10(木)
6.00 N ¹ /サイエンス 7.00 N ² /サイエンス 8.00 N ³ /情報 9.00 N ⁴ /サイエンス 10.00 三沢スナップ 10.30 つめこみマックス 11.00 市役所お知らせ 12.00 N ⁵ /サイエンス 1.00 N ⁶ /求人 2.00 トキメキ応援隊 3.00 瀬戸大橋25周年 4.00 ショップチャンネル 5.00 N ⁷ /サイエンス 6.00 N ⁸ /ローカル 7.00 週刊マック 7.30 情報宅配便 8.00 釣りビジョン 9.00 週刊/情報 10.00 市役所お知らせ 11.00 N ⁹ /求人	6.00 N ¹⁰ /サイエンス 7.00 N ¹¹ /サイエンス 8.00 N ¹² /情報 9.00 N ¹³ /サイエンス 10.00 三沢スナップ 10.30 つめこみマックス 11.00 市役所お知らせ 12.00 N ¹⁴ /サイエンス 1.00 N ¹⁵ /求人 2.00 トキメキ応援隊 3.00 瀬戸大橋25周年 4.00 ショップチャンネル 5.00 N ¹⁶ /サイエンス 6.00 N ¹⁷ /ローカル 7.00 週刊マック 7.30 情報宅配便 8.00 釣りビジョン 9.00 週刊/情報 10.00 市役所お知らせ 11.00 N ¹⁸ /求人	6.00 手話/サイエンス 7.00 週刊/サイエンス 8.00 週刊/情報 9.00 手話/サイエンス 10.00 市役所お知らせ 11.00 トキメキ応援隊 12.00 週刊/サイエンス 1.00 手話/求人 2.00 真つすくない 3.00 市役所お知らせ 4.00 ちびっこ腕相撲 5.00 ショップチャンネル 6.00 週刊/サイエンス 7.00 週刊/ローカル 7.30 週刊マック 8.00 情報宅配便 9.00 瀬戸大橋25周年 10.00 釣りビジョン 11.00 手話/求人	6.00 手話/サイエンス 7.00 週刊/サイエンス 8.00 週刊/情報 9.00 手話/サイエンス 10.00 市役所お知らせ 11.00 トキメキ応援隊 12.00 週刊/サイエンス 1.00 手話/求人 2.00 瀬戸大橋25周年 3.00 ちびっこ腕相撲 4.00 ショップチャンネル 5.00 週刊/サイエンス 6.00 三沢スナップ 6.30 ローカルTVアワー 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 市役所お知らせ 9.00 週刊/情報 10.00 釣りビジョン 11.00 手話/求人	6.00 N ¹⁹ /サイエンス 7.00 N ²⁰ /サイエンス 8.00 N ²¹ /情報 9.00 N ²² /サイエンス 10.00 三沢スナップ 10.30 つめこみマックス 11.00 市役所お知らせ 12.00 N ²³ /サイエンス 1.00 N ²⁴ /求人 2.00 トキメキ応援隊 3.00 瀬戸大橋25周年 4.00 ショップチャンネル 5.00 N ²⁵ /サイエンス 6.00 N ²⁶ /ローカル 7.00 週刊マック 7.30 情報宅配便 8.00 釣りビジョン 9.00 週刊/情報 10.00 市役所お知らせ 11.00 N ²⁷ /求人	6.00 N ²⁸ /サイエンス 7.00 N ²⁹ /サイエンス 8.00 N ³⁰ /情報 9.00 N ³¹ /サイエンス 10.00 三沢スナップ 10.30 つめこみマックス 11.00 市役所お知らせ 12.00 N ³² /サイエンス 1.00 N ³³ /求人 2.00 トキメキ応援隊 3.00 瀬戸大橋25周年 4.00 ショップチャンネル 5.00 N ³⁴ /サイエンス 6.00 N ³⁵ /ローカル 7.00 週刊マック 7.30 情報宅配便 8.00 釣りビジョン 9.00 週刊/情報 10.00 市役所お知らせ 11.00 N ³⁶ /求人	6.00 N ³⁷ /サイエンス 7.00 N ³⁸ /サイエンス 8.00 N ³⁹ /情報 9.00 N ⁴⁰ /サイエンス 10.00 三沢スナップ 10.30 つめこみマックス 11.00 市役所お知らせ 12.00 N ⁴¹ /サイエンス 1.00 N ⁴² /求人 2.00 トキメキ応援隊 3.00 瀬戸大橋25周年 4.00 ショップチャンネル 5.00 N ⁴³ /サイエンス 6.00 N ⁴⁴ /ローカル 7.00 週刊マック 7.30 情報宅配便 8.00 釣りビジョン 9.00 週刊/情報 10.00 市役所お知らせ 11.00 N ⁴⁵ /求人

4月チャンネルガイド

三沢市ケーブルテレビジョン 自主放送

子どもバラエティ

トキメキ応援隊

ワクワクどきどき

新生活スペシャル

新しい一歩を踏み出す新一年生。入学式や初めての授業、給食の様子など、学校生活のスタートに密着しま〜す♪

ご入園

ラプリーキッズのコーナーは入園式を紹介します。

4月26日(土) 午前11時放送

THE MICHAEL J. FOX SHOW
マイケル・J・フォックス・ショー

「バック・トゥ・ザ・フューチャー」シリーズをはじめ数多くの映画に主演、日本でも人気の高いマイケル・J・フォックスのコメディドラマ。

4月20日(日) 午後8時〜

図書館わくわくトーク

隔月1回、図書館で行われている「わくわくトーク」の様をお届けします。今回のトークテーマは、

「装丁家のおしごと ~本の顔ができるまで~」

4月12日(土) 午前11時

みさわ街の魅力を再発見しよう

三沢市観光の再発見を考えるセミナーの様子をお伝えします。

講師：たびすけ合同会社西谷 代表 西谷 雷佐氏

4月19日(土) 午前11時

ヒグマ親子の物語

北海道の東端、知床半島。

豊かな原生林には世界でも例を見ない多くのヒグマが暮らす。その数は推定百数十頭。番組では「カムイ」と名付けた1歳のオスの小グマの1年間に渡る成長を追う。

4月3日(土) 午後2時

とれたて情報 つめこみマックス

毎週木・金・土曜日放送!

<h3>サイエンス</h3> <p>知的好奇心を刺激するサイエンスチャンネルから今月放送の番組を紹介します。</p> <p>4/12(土) 午後2時</p>	<h3>遙かなる縄文の記憶</h3> <p>~科学の目で見た縄文~</p> <p>青森県の三内丸山遺跡発見により解明された縄文時代の生活の数々。科学技術の視点から、縄文の世界を探る。</p> <p>4/13(日) 午後8時</p>	<h3>21世紀のノアの方舟・生物多様性 SPECIES (種・しゅ) & SEEDS (種・たね)</h3> <p>「種の起源」出版から150周年。生物多様性の概要や地球環境、人間との関わりについて、様々な分野の取り組みを紹介する。</p> <p>4/19(土) 午後2時</p>
<h3>イギリス&日本・自然環境回復の処方箋</h3> <p>~グラウンドワーク~</p> <p>ナショナル・トラスト~グラウンドワークに至る英国の自然環境保護の経緯を紹介し、日本国内の自然環境について考える。</p> <p>4/20(日) 午後2時</p>	<h3>科学を未来に遺す</h3> <p>~世界遺産と科学~</p> <p>世界遺産として登録されたドイツのフェルクリンゲン製鉄所、スウェーデンのヴァルベリ無線電信局などを訪ねる。</p> <p>4/26(土) 午後2時</p>	<h3>ここがスゴイぞ! 日本の宇宙開発</h3> <p>案内役として、日本人宇宙飛行士の若田光一さんが出演。日本の宇宙科学の最前線を紹介する番組。</p> <p>4/27(日) 午後8時</p>

三沢市役所からのお知らせ

4/5(土) 午前11時放送

4月1日からの公共施設・サービス使用料等ご案内

再放送: 4/5(土)22時 4/6(日)10時、15時他

冬の味覚『ほっき貝』を味わい尽くす
三沢ほっきまつり 3月16日

雪降る中、早朝から三沢漁港の特設会場には長蛇の列がで
き、『三沢ほっきまつり』は大盛況となりました。
この日のために準備された約9トンのほっき貝。飛ぶよう
に売れ、貝むきサービスも行う漁師たちは休む暇なく大忙
し。また、ほっき貝の無料試食も大人気で、『漁師のお墨付き』
海水の塩が旨み引き出す絶妙の炭火焼きほっき貝は、老若男
女を問わず笑顔にしていました。その他にも、漁協や農協な
どから地元特産品を使った各種料理が提供され、1分間に何
個のほっき貝をむくことができるかを競う『ほっきムキムキ
大会』には市内外から60人が参加。各種料理から貝むきま
で、冬の味覚『ほっき貝』を味わい尽くす1日となりました。



◀ほっきの貝むきに悪戦苦闘！なかなか
むけず、思わず笑ってしまっ参加者も

互いを尊重し、楽しく働くために
家族経営協定調印式 2月25日

役割や労働時間、報酬など、就業条件が曖昧になりがちな
農家。魅力的でやりがいある農業にするため、家族が目指す
経営や環境整備について話し合い、互いを尊重できるルール
を取り決めるのが『家族経営協定』。市農業委員会では平成
13年から協定締結を薦めており、昨年度までに33家族が
締結。今年度は、約10畝の畑でながいもやごぼうなどを栽
培する、高野沢地区の一戸茂さん家族が協定を結びました。
調印式に出席した経営者の一戸茂さんと配偶者の幸子さん、
娘であり後継者の康代さんは、就業条件や収益配分、福
利厚生など、家族で決めた項目を記載した協定書にそれぞれ
記名・押印。その効果に期待を寄せていました。



◀農業委員会立ち合いのもと、家族と共
に協定書へ調印する一戸茂さん(左)

花を見て感動する心を持ってほしい
「緑の募金」が木製プランターを贈呈 3月18日

一般財団法人 三沢市公園緑化公社『緑の募金』活動委員
会が昨年4・5月に実施した活動に寄せられた63万9,573
円の募金。同公社ではその内、交付された50%の31万
9,786円を活用し、緑化思想普及啓発活動の一つとして、
市内全ての小中学校にパンジーの花を植えた木製プランター
を2個ずつ寄贈しました。この寄贈は、一昨年から引き続き
3年目。これまでの寄贈分を含む各校6個のプランターは、
子どもたちが花を育て、心を豊かに育てるために役立てられ
ることです。最後に三沢小学校を訪れた同委員会の伊藤副
委員長は、美化委員会の児童らに「木や花に興味を持ち、見
て感動する心を持ってほしい」とその思いを伝えました。



◀寄贈されたプランターを囲む、三沢小
学校6年生の美化委員たち

期待担う移転工事の無事完了を願う
漁民研修施設等復興整備工事安全祈願祭 2月28日

東日本大震災で被災した三沢漁港は、現在までに施設の約
9割が復旧。残る漁民厚生施設と市漁協が事務所を置く漁民
研修施設を、海産物や加工品の直売所を併せた施設として高
台へ、復興庁の補助を受け移転整備することとなりました。
本格的な着工を前に工事の安全無事を願い、三川目4丁目
(三川目小学校南側)の建設予定地で行われた安全祈願祭。
市漁協や関係機関、施工業者の代表者ら出席のもと、神事が
執り行われ、施主である種市長はさらなる水産業の活性化
と、直売所という新たな観光資源の発展に期待し、あいさつ。
また、施工業者を代表して(株)小坂工務店の小坂取締役会長が
期待担う工事への決意を新たにしていました。



◀工事の安全無事を願い、すきをいれる
(株)小坂工務店の小坂取締役会長

出来事
通信 できごと つうしん

話し合いの舵取り役。
その知識や技術を学ぶ

ファシリテーター養成講座
2月22日

ファシリテーターとは、人々の活動が容易に
運ぶよう支援・舵取りする、会議で言えば進
行役。有意義な話し合いをするために、重要な
役割を果たします。まちづくりには地域の人々
が自ら話し合うことが大切。その鍵となる人材を育てようと、
国際交流教育センター
で市が初めて開催した
講座に、関心を持つ年
齢、性別、仕事や活
動も多様な23人が参
加。



◀三沢高校ボランティア
部の生徒たちも参加し、
かじ取り役を体験

▼老若男女問わず、ファシリテーターの役割やコツなどを講師から熱心に学ぶ参加者たち



加。市民活動推進講座でも講師を務めた、あおもりNPO
サポートセンター常務理事兼事務局長の三澤章氏から約
5時間にわたってファシリテーションを学び、模擬討論
で体験しました。
あるテーマをもとに4~5人で話し合い、その結果を
発表するまでの一連の流れを体験した参加者は、最後に、
自身や他の参加者のファシリテーションを評価。難しさ
を口にしつつも、ファシリテーターが舵取りする話し合
いの有意義さを感じていました。

氷の上での激戦にあふれた笑顔
氷上つなひき大会 2月23日

三沢アイスアリーナで開催された異色の大会に、市内外か
ら9チーム約100人が集まり、予選リーグと決勝トーナメ
ントで優勝を争いました。並び順や作戦を考え、掛け声合わ
せて一斉に綱を引く選手たち。しかし、通常の綱引きと勝手
が違い、つるつる滑る氷上ではふんばりが利かず、すってん
ころり。選手も応援団も思わず吹き出してしまいます。
腕力と体力、独自のコツで圧倒的な強さを誇った一般男性
チームに、子どもたちの応援を力に勝利を重ねた女性チーム。
中学生チームも、若さを武器に大人たちへ一矢報いようと奮
闘しますが、力及ばず無念の敗退。いくつものドラマが生ま
れつつ、終始笑いの絶えない大会となりました。



◀小学生の部で見事優勝した地元アイス
ホッケーチーム『三沢ジュニア』

花卉意匠で一足先に感じる春の訪れ
フラワーアレンジメント講習会 2月19日

市内公園を管理しながら、緑化思想の普及啓発のためにさ
まざまな催しを実施する三沢市公園緑化公社が、フラワー
アレンジメントを学び、体験できる講習会を公会堂で開催。
45人の参加者は、市内で教室を主宰する講師の伊藤清子氏
から制作の手ほどきを受け、桃や菜の花、チューリップ、か
すみ草など、女性の幸せを願う和の行事『桃の節句』にちな
む花籠をイメージした作品作りに挑戦しました。
作業を進めること約1時間。同じ材料から思い違い、異
なるデザインの作品が完成し、春の訪れを一足先に感じさせ
てくれる作品に参加者は見とれたり、出来栄を記録に残そう
と写真に収めたりしていました。



◀講師の指導のもとに、思い思いのデザ
インで作品を作る参加者たち



お知らせ

緑の募金にご協力を
緑あふれるふるさとのために
皆さまから寄せられたご厚意は、豊かな自然を広げる活動に活用されます。緑あふれるふるさとを創っていくために、ご協力をお願いします。

※個人の場合は三沢市公園緑化公社で随時受付。団体は職場、学校などで募金をお願いします。

▼**田圃** 三沢市公園緑化公社
(☎51-2820)

固定資産帳簿等の縦覧

資産の価格をご確認ください
市内に固定資産税の対象となる資産(土地・家屋)を所有している方は、その価格を確認するため、帳簿を縦覧できます。

縦覧する方は、印鑑と身分証明書をお持ちください。(※所有者本人、同一世帯の家族以外は委任状が必要です。)
期間 6月2日(月)まで
(8時15分～17時)

▼**田圃** 税務課7番窓口
※期間中の手数料は無料です。

▼**田圃** 税務課資産税係
(内線166・167)

交通事故に遭われた方へ 見舞金の請求を忘れずに

青森県交通災害共済組合(二日一円保険)に加入している方が、交通事故や自転車事故によるけがで病院に入院した場合は、治療日数に応じた見舞金が支給されます。請求期限は、事故に遭った日から1年以内です。お気軽にお問い合わせください。

※平成26年度(平成27年3月末まで)の保険加入も随時受け付けています(会費350円)。

▼**田圃** 生活安全課安全係
(内線316)

問 問い合わせ先 申 申し込み先 開 開催場所

市民無料相談

●法律相談(法テラス青森主催) 2日(水)・16日(水)
☎ 法テラス青森(☎050-3383-5552) 30日(水)・5月7日(水)
☎ 市民相談室 ※要電話予約・先着6名・受付条件あり 13時～16時

●法律相談(社会福祉協議会主催) 8日(火)
☎ 社会福祉協議会(☎52-3270) 13時～16時
※要電話予約・先着6名

●法律相談(市主催) 22日(火)
☎ 広報広聴課(内345) 13時～16時
☎ 市民相談室 ※要電話予約・先着6名

●人権・行政相談 14日(月)
☎ 広報広聴課(内345) 10時～15時
☎ 市民相談室

●人権・困り事相談 10日(木)・24日(木)・5月8日(木)
☎ 人権・困り事相談所(☎52-7083) 9時30分～15時
☎ 市民活動ネットワークセンターみさわ(旧ふれあいの館)

●教育相談 毎週月～金
☎ 国際交流教育センター内教育相談室(☎53-6060) 8時15分～16時

●家庭児童・婦人相談 毎週月～金
☎ 家庭福祉課(内381) 9時～16時

●育児・子育て支援相談 毎週月～金
☎ 三沢地域子育て支援センター(☎53-1176) 9時～16時30分
☎ びこりんパーク(☎53-7772) 毎週土
☎ 子育てサロン ミルキールーム(☎51-1512) 9時～11時30分

●育児・子育て支援相談 毎週月～金
☎ みさわファミリーサポートセンター(☎50-1518) 9時～16時30分

●消費者生活相談 毎週月～金
☎ 県消費生活センター八戸相談室(☎0178-27-3381) 9時～17時

●警察安全相談 随時
☎ 三沢警察署総務課(☎53-3145 内217) 電話相談可

●犯罪被害者支援相談 毎週月～金
☎ 青森県地方検察庁被害者ホットライン 9時～16時30分
(☎017-722-1234)

●がん・緩和ケア・医療相談 毎週月～金
☎ 三沢市立三沢病院地域医療連携室内 9時～16時
(☎51-1375)

●介護・福祉相談 毎週第2火
☎ 三沢市立三沢病院地域医療連携室内(☎51-1375) 10時～12時

NTT東日本の電話帳を発行

現在お使いの電話帳を回収
4月中に新しい電話帳を各ご家庭や事業所へお届けします。現在の電話帳は、その際に配達員へお渡しください。ご不在の場合は、ご連絡いただければ、回収に伺います。

▼**田圃** タウンページセンタ
(☎0120-1506-1309)

屋内温水プールの臨時休館

清掃のためご利用できません。
清掃と水の入れ替えのため、ご利用できません。

▼**田圃** 屋内温水プール
(☎59-13850)

春の全国交通安全運動

ルールを守って楽しい春に
期間 4月6日(日)～15日(火)
①自転車を利用しよう
▼車道が原則、歩道は例外
▼車道は左側を通行
▼歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
▼安全ルールを守ろう
・飲酒運転、二人乗り、並進はやめよう
・夜間はライトを点けよう
・交差点では信号を守り、一時停止と安全確認
▼子どもはヘルメット着用
▼全ての座席のシートベルトとチャイルドシート着用を徹底しよう

▼**田圃** 生活安全課安全係
(内線316)

催し

ぎんなん寮 緑花まつり

園芸・加工商品を安価で提供
各種鉢花など園芸商品やハム・ソーセージといった加工商品を販売します。先着100人には花苗か骨付きフランクフルトをプレゼント!とき 4月19日(出)・20日(日) 9時～15時

▼**田圃** 公立ぎんなん寮
(☎56-5121)

多重債務相談窓口

お気軽にご相談ください
東北財務局青森財務事務所では、多重債務相談窓口を設置しています。相談員が借金の状況などを伺い、必要に応じて弁護士等の専門機関に引き継ぎを行います。相談は、電話・来所それぞれ可能で、秘密厳守・無料です。

▼**田圃** 青森財務事務所
(☎017-1774-1648)

雁瀬浩之氏文化講演会

日本の心/絆・七宝紋様
紋様研究家・雁瀬浩之氏が、紋様に込められた「日本の心」を熱く語ります。

▼**田圃** 青森合同庁舎3階
(☎017-1774-1648)

航空科学館イベント情報

科学館工作屋台広場
小さなお子さんが参加できる工作も用意しています。
▼**田圃** 県立三沢航空科学館
(☎50-1777)

▼**田圃** 寺山修司記念館フェスティバル
(☎59-13434)

好評のフェス14/春を開催

家族に大人気の「寺山修司遊びの劇場」が登場! 4日の「修司忌」には、俳優・三上博史さんのライブや一般参加者による献花、青森大学生と舞踏家・福士正一さんによる朗読と舞踏のコラボレーションが催されます。とき 5月3日(出) 5日(日)

▼**田圃** 寺山修司記念館
(☎59-13434)

青森県消費生活センター

各相談室集約のお知らせ
県消費生活センターの機能強化を図るため、4月から弘前市、八戸市、むつ市の各相談室を廃止し、その機能を同センターに集約しました。

▼**田圃** 青森県消費生活センター
(☎017-1722-13343)

みさわ桜まつり

ライトアップで夜桜鑑賞
点灯期間 4月29日(火)～5月6日(火)
点灯時間 18時～21時
※4月29日(火)にオープンニングイベントと点灯式を開催

▼**田圃** (一社)三沢市観光協会
(☎59-12311)

桜と温泉祭り

温泉に出かけませんか?
植木市やカラオケ大会、ベリィダンスショーなどを開催! 午前と午後、各先着100人につきたてお餅のお汁粉と温泉玉子を無料配布。
▼**田圃** 市民の森温泉浴場
(☎59-12246)

▼**田圃** 市民の森老人福祉センター
(☎59-12246)

市民の森親子ふれあいデー

桜と鯉のぼりの下で家族交流
鯉のぼり掲揚(4月21日)(5月9日(金))、ゴーカートなどの乗り物コーナー、昔懐かしおもちゃ工作体験など。とき 4月29日(火) 10時～14時

▼**田圃** NPO法人マン・パ
(☎57-12322)

広告

広告

広告

広告

LECTURE
語学講座のご案内

講座・講師	開設日時	講師から一言	受講料・定員
英会話講座 キリ コックス 講師	毎週月曜日 10:00～12:00 4/21,28,5/12,19,26,6/2,9,16 計8回	実際に使える英語を学びます。初心者も歓迎します。(託児あり※要予約)	受講料 3,000円 定員 20人
サバイバルジャパニーズ (日本語初級) 講座 アトキンソン みゆき 講師	毎週月曜日 10:00～12:00 4/21,28,5/12,19,26,6/2,9,16 計8回	日本語初心者の外国人が使える日常会話を学びます。(託児あり※要予約)	受講料 3,000円 定員 20人 (外国人対象)
英語初級講座 田中 多恵子 講師	毎週火曜日 18:00～20:00 5/13,20,27,6/3,10,17,24 計7回	バラエティに富んだ内容で優しく英語を学びます。(中学校3年程度)	受講料 2,500円 定員 20人
英会話中級講座 メリッサ ベルマン 講師	毎週火曜日 18:00～20:00 5/13,20,27,6/3,10,17,24 計7回	もう一歩進んだコミュニケーションを望んでいる人が対象です。	受講料 2,500円 定員 20人
日本語中級講座 アトキンソン みゆき 講師	毎週火曜日 18:00～20:00 5/13,20,27,6/3,10,17,24 計7回	市内在住の外国人が対象の講座です。日常基礎会話(中級)を中心に学びます。	受講料 2,500円 定員 20人 (外国人対象)
中国語初級講座 原 麗紗 講師	毎週水曜日 10:00～12:00 4/30,5/14,28,6/11,25 計5回		受講料 1,800円 定員 20人
ハンゲル初級講座 ヘソン ラフィー 講師	毎週水曜日 10:30～12:30 4/23,5/7,21,6/4,18 計5回	初めての方にも易しい初級の外国語講座です。授業は日本語で進められます。	受講料 1,800円 定員 20人
ドイツ語初級講座 亀山 瑠香 講師	毎週木曜日 18:30～20:30 5/8,15,22,6/5,12 計5回		受講料 1,800円 定員 20人

申込方法 電話でお申し込みください。(希望する講座名、住所、氏名、連絡先電話番号)
申込期間 4月8日(火)～15日(火) ※定員に達し次第、申込受付を終了します。
 ※受講料は、講座初日に現金でお支払いください。受講者の事情により講座を休んだり、途中で受講をやめた場合は返金できません。
 ※諸事情により、上記の日程や講師が変更になる場合があります。

★申し込み・問い合わせ先
 みさわ国際交流協会〔国際交流教育センター内〕(☎ 080-6022-1349 ※受付は(土)日(祝)を除く 10:00～16:00)

CONCERT
三沢商業高等学校吹奏楽部 スプリングコンサート
Revolution～日常を非日常に～

日時 5月3日(土・祝) 17:00～(開場 16:30)
場所 公会堂 大ホール
曲目 平成26年度課題曲、ポップス、マーチングステージドリル ほか
入場料 無料
★問い合わせ先
 青森県立三沢商業高等学校 吹奏楽部 (☎ 53-2880)



INFORMATION
シルバー人材センターが移転しました

これまで三沢空港利用者専用無料駐車場隣り(下夕沢)にあったシルバー人材センターが、4月1日から勤労青少年ホーム(幸町1丁目7-5)内に移転しました。

車でお越しの方は、勤労青少年ホーム南側の駐車場、もしくは市営駐車場をご利用ください。



★問い合わせ先 シルバー人材センター (☎ 51-2240)

INFORMATION
四川目ドッグランをご利用ください

芝生で思いっきり遊ばせよう!
場所 四川目ふるさと広場内
利用料 無料
使用上の注意
 ▶狂犬病予防注射と混合ワクチンを接種済みの犬以外はご利用できません。
 ▶中学生以下は保護者同伴でご利用ください。
 ※乳幼児(5歳以下)は入場できません
 ▶広場内での犬のブラッシング、シャンプーは禁止します。
 ▶犬のふんは飼い主が必ず持ち帰ってください。
 ▶公園内でのトラブルは当事者同士で解決してください。
 ▶ドッグラン区域以外への犬の立ち入りはできません。
 ▶冬期間は除雪を行いませんので、利用される皆さんで入口などの除雪をしていただくようお願いします。

★問い合わせ先 三沢市公園緑化公社 (☎ 51-2820)



講座・教室

アフタービクス講座
ママのためのエクササイズ!
 とき 5月8日(木)、15日(木)
 21日(木)、28日(木)の
 10時～11時30分

募集

市民大学趣味講座
受講生を募集します
教養教室(18歳以上)
 陶芸・能面・木彫・太極拳・川柳

図書館からのお知らせ
図書館シネマ(上映会)
 タイトル 『バンド』
 とき 4月12日(土)13時～
 ところ 3階第1会議室
語り聞かせ(はまなすの会)
 とき 4月19日(土)10時～
 ところ 3階第1会議室
対象 小学生以下
春のおはなし会
 テーマ 『へんしーん』
 とき 4月26日(土)10時30分～
 ところ 1階こども室
参加料 全て無料
▼園 図書館
 (☎ 53-6040)

総合体育館 武道場
対象 出産後2カ月～3年までのママさん
定員 15人(先着順)
受講料 1000円
申込締切 5月1日(木)
▼園 総合体育館
 (☎ 53-11218)

高齢者クラブ(60歳以上)
 生け花(3クラブ)・書道・茶道・詩吟・日舞・民謡舞踊・短歌・俳句
定員 各20人(能面は10人)
受講料 無料(材料は自費)
受付期間 4月19日(土)13時30分～
合同開講式・開講記念講演
 とき 4月19日(土)14時～
ところ 公会堂3階 集会室
演題 「笑いは健康のもと」
講師 黒石八郎氏
▼園 公会堂
 (☎ 53-8711)

手弁当まなび講座
講師を募集します
 報酬が無くとも、自分の知識や経験を生かして講座を開きたい方は、ご連絡ください。
とき 7月～12月頃
ところ 公会堂
申込締切 4月29日(火)祝
▼園 公会堂
 (☎ 53-8711)

三沢少年剣道隊
幼児・小学生の新入隊員募集
 初心者の方には竹刀・防具一式を貸し出します。
とき 毎週(月)金の18時～19時30分
ところ 武道館 剣道場
対象 5歳以上
会費 月2000円
 ※4・5月の体験期間中は無料
▼園 三沢少年剣道隊
 代表 大山(☎ 53-2414)

市民大学一般教養講座
開講式および記念講演
とき 5月10日(土)14時～
ところ 公会堂3階 集会室
演題 「日本語のなかの『女』と『男』」
講師 放送大学客員教員 弘前大学教育学部 教授 郡千寿子氏
▼園 公会堂
 (☎ 53-8711)

早朝ウォーキング教室
参加者を募集します
とき 5月12日～9月29日の毎週(月)金の6時～7時
ところ 公会堂から約4kmの周回コース
定員 40人程度
参加料 無料
申込締切 4月30日(木)
▼園 市民スポーツ課
 (内線372)

ひだまりサロン
協力を募集します
 自慢の作品や歌声を披露してみませんか?
ところ 公会堂メインロビー
申込締切 4月29日(火)祝
▼園 公会堂
 (☎ 53-8711)

春の火災予防運動

住宅火災を防ぎましょう

4月13日(日)から20日(日)までの8日間、**春の火災予防運動**が実施されます。まだ寒さが残り、ストーブなど暖房器具を使う機会が多く、不注意から火災が起こりやすい季節です。火の扱いには十分注意し、火の用心を心掛けましょう。

また、全ての住宅に**住宅用火災警報器**の設置が義務付けられています。大切な命を守るため、必ず設置しましょう。



市消防本部防火標語「まあいいか。小さな油断で 火事のもと」
全国統一防火標語「消すまでは 心の警報 ONのまま」

★問い合わせ先 消防本部予防課 (☎ 54-4279)

ワンポイント消防

住宅防火 いのちを守る7つのポイント

3つの習慣

- ①寝たばこは絶対にやめる。
- ②ストーブは、燃えやすい物から離れた位置で使用する。
- ③ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず一度、火を消す。

4つの対策

- ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ②寝具や衣類からの火災を防ぐために防災製品を使用する。
- ③火災を小さいうちに消すため住宅用消火器を設置する。
- ④お年寄りや体の不自由な人を火災から守るために、隣近所の協力体制をつくる。



住宅用火災警報器を寝室や階段に設置していないご家庭は早急に設置しましょう。
消防本部予防課

INVITE

求職者支援訓練の受講生を募集します



雇用保険を受給できない求職者を対象に、職業訓練を実施します。一定の要件を満たした受講者には、職業訓練を安心して受講できるよう、職業訓練受講給付金が支給されます。

Web コンテンツデザイナー科 (訓練番号: 4-25-02-02-11-0176)

パソコンの基本操作から、イラスト制作、グラフィック処理、プログラミングを取り入れたホームページ作成、就職能力向上を目指したコミュニケーションスキルを習得します。

訓練期間 6月18日(水)～12月17日(水) 9:10～15:50
※原則として土、日、祝日、その他指定日は休講

訓練場所 J M T C 八戸教室 (八戸市長苗代字二日市)

定員 15人(申込者少数による中止の場合あり)

受講料 無料(テキスト代13,780円(税別)と、資格試験を受験する場合は受験料が別途必要です)

申込方法 公共職業安定所で受講手続き後、5月19日(月)までにJMTC八戸教室へお申し込みください。

★申し込み・問い合わせ先 JMTC八戸教室 (☎ 0178-70-2401)

INFORMATION

微小粒子 (pm2.5) にご注意ください

「pm2.5」とは、大気中に浮遊する粒子物質のうち、粒径が2.5μg(マイクログラム)以下の微細な粒子の総称です。呼吸器の奥深くまで入り込みやすいため、健康への影響が懸念されています。

pm2.5の大気環境基準

- ▷1年間の平均値が15μg/m³以下で、かつ1日の平均値が35μg/m³以下
- ※1時間平均値が80μg/m³を超えると青森県が注意を呼び掛けます。



注意情報が発表された場合は

- ▷不要不急の外出、屋外での長時間にわたる激しい運動はできるだけ控えてください。
- ▷換気や窓の開閉は必要最小限にとどめ、屋内への外気の侵入をできるだけ少なくしてください。
- ▷呼吸器系や循環器系に疾患のある方、子ども、高齢者の方などは体調に応じて慎重に行動することが望まれます。

★問い合わせ先 環境衛生課 (内線 279)

上十三・十和田湖広域定住自立圏域内で開催されるイベントなどの情報をお知らせします。

ぐるっとNAVI

上十三・十和田湖広域定住自立圏情報



七戸町

四市三郡七戸桜花柔道大会 50周年記念講演会

日時 4月19日(土) 15:00～17:00(開場14:00)

場所 七戸農村環境改善センター柏葉館

演題 「人生の金メダル」

講師 ロサンゼルス・ソウルオリンピック柔道金メダリスト

国士舘大学体育学部教授 齊藤 仁 氏

入場料 無料



★問い合わせ先 七戸柔道協会 新谷 (☎ 0176-22-5636)



六ヶ所村

2014 たのしむべ! フェスティバル

県内で春一番に打ち上げられる花火大会をはじめ、キッズマラソンやお笑いステージなど、子どもから大人まで楽しめる盛りだくさんのイベントです。

日時 5月10日(土)・11日(日)

場所 大石総合運動公園(六ヶ所村)

※キッズマラソン

10日(土) 13:00～

申込締切: 4月18日(金) 必着



★申し込み・問い合わせ先

六ヶ所村商工観光課(六ヶ所村観光協会事務局)

(☎ 0175-72-2111 内線 264)



六戸町

ろくのへ春まつり

さくらフォトコンテスト、鯉のぼりフェア、クラシックカーミーティング(5月3日のみ)、第36回東北馬力六戸大会(5月5日のみ)、などさまざまなイベントが盛りだくさん! ぜひ、ご来場ください!

日時 4月下旬～5月上旬

場所 館野公園

(奥入瀬川むつみ

河川公園付近)



★問い合わせ先 六戸町観光協会[六戸町産業課内]

(☎ 0176-55-3111 内線 154)



十和田市

十和田市現代美術館 企画展

「そらいろユートピア」

現代美術館の常設展示作家フェデリコ・エレロなどが参加! 19日(土)はオープニングセレモニーやオープニングイベントが行われます。

期間 4月19日(土)～9月23日(火祝)

場所 十和田市現代美術館

※観覧料が必要です。詳しくはお問い合わせください。

★問い合わせ先 十和田市現代美術館 (☎ 0176-20-1127)

十和田市 春まつり



桜と松のコントラストが美しい官庁街通りを中心に、期間中は、桜流鏝馬やよさこい踊りなど、さまざまな催しが開催されます。

期間 4月20日(日)～5月5日(月祝)

場所 十和田市官庁街通りほか

★問い合わせ先

(一社)十和田市観光協会 (☎ 0176-24-3006)

春の駒っこランドまつり

期間中は、ステージイベントや野外紙芝居が行われるほか、訪れた方にお花の苗をプレゼントします。

期間 5月3日(土祝)～5月6日(火祝)

場所 駒っこランド(十和田市)



★問い合わせ先 馬事公苑称徳館 (☎ 0176-26-2100)



小坂町(秋田県)

康楽館常打芝居

「下町かぶき組」による、涙あり、笑いありの人情芝居と美しく華やかな舞踏ショーをご覧いただけます。

期間 4月19日(土)

～12月23日(火祝)

場所 康楽館

※演目や日時、料金など、詳細はお問い合わせください。



★問い合わせ先 康楽館 (☎ 0186-29-3732)

▼詳しくは、八戸年金事務所『0178-43-7368』へ。
▼日本年金機構のホームページもご覧下さい。
<http://www.nenkin.go.jp/>

※1年前納の受付は2月末日終了しました。
口座振替(前納と早割)
口座振替による前納を利用した場合、6カ月分では1,040円の割引となり、現金で前納するよりさらにお得です。

例えば、現金で1年分をまとめてお支払いいただくと3,250円、6カ月分の場合は740円の割引となります。

保険料の前納

例え、現金で1年分をまと

めてお支払いいただくと3,250円、6カ月分の場合は740円の割引となります。

Q 平成26年度の国民年金保険料は、いくらになりますか?

A 平成26年4月から平成27年3月までの国民年金保険料は、月々15,250円となります。また、4月上旬には日本年金機構(旧社会保険庁)より、国民年金保険料納付案内書(納付書)が送付されます。納付案内書には、毎月分の保険料の納付書のほかに、前納(まとめて前払い)や口座振替による、お得で便利な納付方法についてもご案内させていただきます。

連載 国民年金 question and answer

お問い合わせ先 環境衛生課 (内線 279)



三沢市の健康情報あれこれ

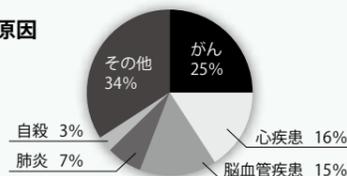
「健やか力」とも言われるヘルスリテラシーとは、日頃から健康や医療に関する正しい知識や情報を持ち、適切に活用する力のことです。あなたは心身ともに健康ですか？

三沢市民の健康状態はどのようなの？



青森県は全国最下位ですが、県内40市町村中、三沢市は上から男性8位、女性4位となっています。

死亡原因



がん、心疾患、脳血管疾患が半数以上を占めています。がんの内訳は、男女ともに肺・胃・大腸の順に多く、また全国水準より死亡率が特に高い疾患は、糖尿病、腎不全、肝疾患となっています。

健康診査は受けていますか？

市の特定健康診査の受診率は約20%と低く、また健診結果は、異常なし2%、医療継続56%、要医療21%、要指導21%で、ほとんどの方が指導や治療が必要です。

肥満者の割合は、男性31%、女性24%で、3～4人に1人が該当し、生活改善が必要です。喫煙率は男性23%、女性4%と、ここ数年横ばい状態。胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診受診率も25%前後と、まだまだ低い状況です。

短命県の背景にあるもの

1. 高い喫煙率
2. 肥満（高カロリー摂取と運動不足）
3. アルコールの多飲

その他、病院受診が遅い、経済状況、健（検）診未受診、健康意識など…

健康寿命を延ばすためにできること

- ▶健康について正しい知識を持つ
 - ▶喫煙、暴飲暴食、過度の飲酒など生活習慣の改善
 - ▶検診（健診）を受けて健康管理
- 生活習慣を改善するための日頃の小さな積み重ねがあなたの健康を守ります！

問い合わせ…保健相談センター ☎ 57-0707



4月の保健だより

渡邊 陽葵（ひまり）ちゃん／9カ月

休日救急診療

4月 6日（日）	青い森こどもアレルギークリニック	58-7400
4月 13日（日）	こおり耳鼻科クリニック	53-3387
4月 20日（日）	下田診療所	0178-56-3116
4月 27日（日）	ひぐちクリニック	50-1441
4月 29日（火祝）	鳴海外科医院	53-3056
5月 3日（土祝）	みさわクリニック	53-3739
5月 4日（日）	石田温泉病院	0178-52-3611
5月 5日（月祝）	あいざわクリニック	58-7370
5月 6日（火祝）	さいとう耳鼻咽喉科クリニック	50-1406

※17時以降の夜間救急診療は当番制ではありません。

健康診査・保健相談

内容・対象	月日	時間	場所
プレマクラス（母親学級）	4月17日（木）	13:30～16:00 （受付13:15～13:30）	保健相談センター
内容 マタニティヨガまたは調理実習の選択制 *予約制です。当日は、母子手帳、バスタオル（ヨガ）、エプロン・三角巾（調理実習）をお持ちください。			
4カ月児健康診査	4月15日（火）	受付12:45～13:15	
*ブックスタート事業（絵本の読み聞かせや絵本のプレゼント）があります。			
6～7カ月児健康相談	4月15日（火）	受付9:30～10:00	
9～10カ月児健康相談	4月16日（水）	受付9:30～10:00	
1歳6カ月児健康診査 （平成24年8月生まれの幼児）	4月24日（木）	受付12:45～13:15	
2歳児歯科健康診査 （平成23年11月生まれの幼児）	4月16日（水）	受付12:45～13:15	
3歳児健康診査 （平成22年9月生まれの幼児）	4月23日（水）	受付12:30～13:00	
▶乳幼児健診では、母子健康手帳・バスタオルを持参してください。 ▶1歳6カ月児・2歳児・3歳児健康診査では診査票などを忘れずに。 ▶体調不良や感染症などのときは受診をご遠慮ください。			
栄養相談	随時受付（予約制）		
一般健康相談	月～金曜日随時	8:30～16:30	
こころのケア相談	電話相談	4月18日（金） 10:00～12:00 13:00～15:00	
	面接相談	4月24日（木） 10:00～15:00	

*面接は前日までに要予約 ☎ 57-0029（専用電話）



日	時	場所
4月6日（日）	10:00～12:00 13:00～16:00	スカイプラザミサワ （三沢基地ゲート前）
5月5日（月祝）	10:00～11:45 13:00～16:00	ビードルプラザ （北側駐車場）

MEDICAL INFORMATION

年1回は検診を受けましょう ～各種検診の日程～

- ▶各種がん検診は選択して受けることができます。（年度内に1度限り）
- ▶年齢は全て平成27年3月31日を基準としています。
- ▶生活保護世帯、非課税世帯、75歳以上の方は全て無料で受診できます。（※がん検診は65歳以上が無料）
- ▶検診会場は保健相談センターです。（※8月28日の市民がん検診は新森地区コミュニティ集会施設で実施）
- ▶子宮頸がん・卵巣がん・乳がん検診の対象者は偶数年齢の方のみです。

集団検診

検診項目	対象者	検診内容	料金	実施期間	案内・申込方法
胃がん検診	40歳以上	問診・胃部X線（バリウム）検査	1600円	6月26日～28日、30日 7月1日、2日、9日～11日、13日、14日 8月28日、29日 9月1日～3日 10月26日～28日 11月13日～15日	市民がん検診として同日実施 マックテレビ、ホームページ、町内回覧（5月）、保健協力を通じてご案内します。 ▶申込方法 ①保健相談センター窓口申し込み ②申込書（保健相談センター設置またはホームページ掲載）を郵送 ※FAX不可 ③保健協力員への申し込み
大腸がん検診		問診・便潜血反応検査（2日間採便）	600円		
肺がん検診		問診・胸部X線（必要により喀痰検査）	500円 （喀痰検査800円）		
肝炎ウイルス検診		問診・血液検査	600円		
歯周病検診		問診・歯科医師による診察	無料		
前立腺がん検診	50歳以上の男性	問診・血液検査	600円		
子宮頸がん検診	20歳以上の偶数年齢女性	問診・視診・子宮頸部細胞診	1,800円	婦人科検診で同日実施	74歳までの対象者には個別通知（申込はがき同封）するほかマックテレビ、広報、ホームページなどでご案内します。 ▶申込方法 ①申込はがきで窓口申し込み ②申込はがきを封筒などで郵送 ③保健協力員への申し込み ④窓口で申し込み（76歳以上）
卵巣がん検診		超音波検診（子宮がん検診とセット）			
乳がん検診	40～58歳の偶数年齢	問診・視触診・マンモグラフィ	40歳代1,700円 50歳代1,400円	9月8日～11日、30日 10月1日～4日 6日～8日 21日、22日	
	60歳以上の偶数年齢	問診・マンモグラフィ	1,000円		
骨粗しょう症検診	40,45,50,55,60,65,70歳の女性	問診・骨密度測定	600円	9月12日、19日	対象者に個別通知 ▶申込方法 ①窓口②郵送

個別検診

検診項目	対象者	検診内容	料金	実施期間	検診場所	案内・申込方法
婦人科検診	子宮頸がん検診	問診・視診・子宮頸部細胞診	1,500円	4月～平成27年3月末	三沢中央病院 田辺医院	対象者の方に個別通知します。 ▶申込方法 直接、医療機関に申し込み ※保険証をお持ちください。
	卵巣がん検診	超音波検診（子宮がん検診と同時実施で希望者のみ田辺医院で受診）	300円			
クーポン検診	子宮頸がん検診	21歳および平成21～24年度未受診の女性	無料	6月～平成27年3月末	市立三沢病院 三沢中央病院 田辺医院 市立三沢病院 三沢中央病院 あいざわクリニック	対象者の方に個別通知します。 ▶申込方法 保健相談センターまたは医療機関で予約 （市の集団検診でも受診可能）
	乳がん検診	41歳および平成21～24年度未受診の女性	無料			
	大腸がん検診	41,46,51,56,61歳の男女	問診・便潜血反応検査（2日間採便）			

申し込み・問い合わせ先 保健相談センター ☎ 57-0707

広告

広告



とまべちひろし 苦米地博さん

三沢市在住の30歳。花園館アメリカ村本店の店長として地域の人々に花の魅力を伝えながら、花卉装飾技術を磨き続ける。



MISAWA SPIRITS
地域で頑張る人々を紹介します

自然の美しさ追い続け「地域に伝えたい」

地域で研鑽積むフローリストが花卉装飾技術で全国2位に

花東やフラワーアレンジメントなど、多くの人々を魅了する花卉装飾。その知識や技術をさらに高めようと、全国からフローリストが集い競う、全日本花卉装飾技術選抜選手権が毎年開催されている。花園館アメリカ村本店(中央町)の店長、苦米地博さんは、5度目となる挑戦で難関の東北大会を突破し、1月23日に開催された全国本戦へ初出場。テーマ『つなげる』に沿ったテーブルデコレーションと花束の各1作品を制作した。2輪の花がまるで人のように顔を合わせるなど『出会い』を表現した作品は、全国から集まった人々をうならせ、上位4位までに贈られる金賞、さらに全国2位となる農林水産大臣賞を受賞。自身はもろろん、三沢市においても初の快挙を成し遂げた。

今や生花店組合の県技術指導部委員長を務めるほど、知識や技術、『花』への熱意を持つ苦米地さん。しかし、最初からこの道を目指していたわけではない。高校卒業後、実家が花屋であったことから東京の専門学校に通ったものの、まだ興味を持てずにいた。卒業後に勤めた会社で価値観を一転させる先輩との出会いがあった。その先輩は、全国上位のフローリストが集まる勉強会などへ熱心に誘い、『花』の面白さを教えてくれた。先輩たちがフラワーデザインにかける情熱に次第に触発され、のめり込んでいった苦米地さん。22歳で帰郷し、約5年前に現在の店舗を開店。東京で学んだ技術や経験をもとに、店を営みながらさらに研鑽を積んできた。

そんな苦米地さんが考える究極の美は「自然の美しさ」。既に完成された花の美しさを損なわず、自然にある空間を切り取ったような装飾を目指す。「自然がたくさんある地方の美しさは、都会に負けていない。これからは地方から発信していきたい」。都会で学んできたからこそ分かる魅力がある。

日々、技術や感性を磨き続ける苦米地さん。今後は、さらに高みを目指すとともに、「学んできたことを三沢の人たちに伝えていきたい」と熱意に満ちた眼差しで語った。

「広報みさわ」に対するご意見やご感想、取り上げてほしい行事や話題など、皆さまからの情報をお待ちしています。ご連絡は広報広聴課まで。

人口と世帯数 — 2月末現在 — ※ () 内は前月との増減比較

■人口 41,884人 (-16人) ・男 20,589人 (-4人) ・女 21,295人 (-12人) ■世帯数 18,862世帯 (-9世帯)